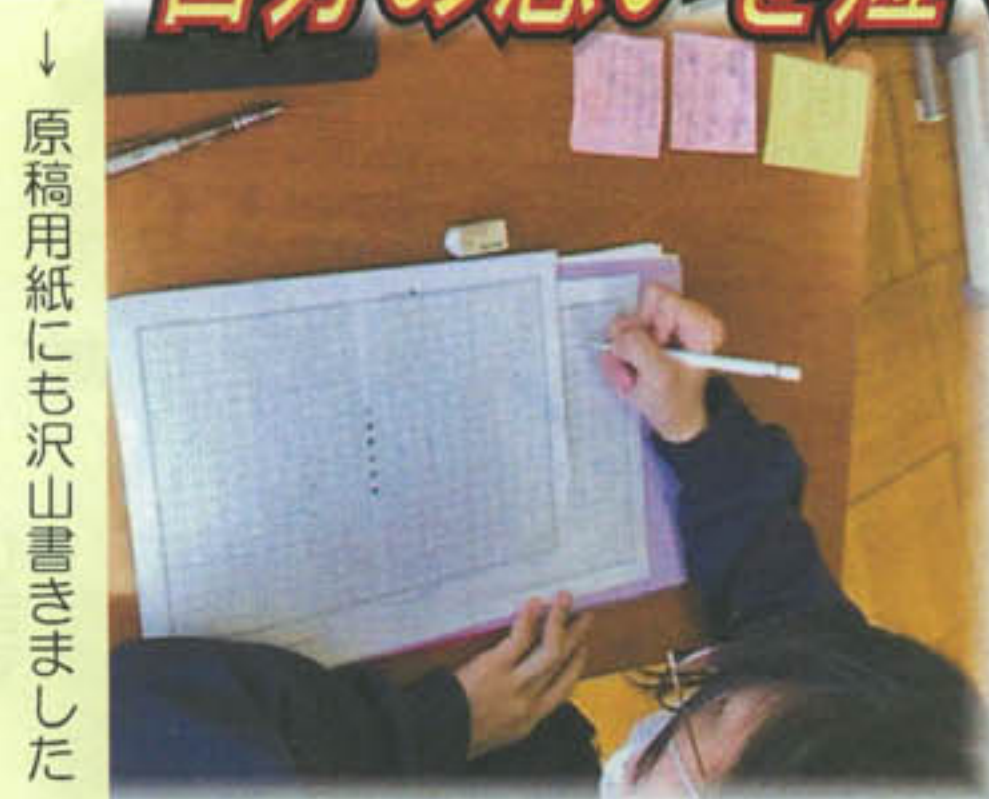


# 言葉を大事にしながら思いを伝えよう

## 自分の思いを短く・まとめて書く&話す



↓ 原稿用紙にも沢山書きました

今年の一年生では、国語の時間を使って、「自己紹介」、「運動会」、「芸術鑑賞」などについての『はがき新聞』を作成しました。

『はがき新聞』では大切にする、大事なことがいくつかあります。

まず、「はがき新聞」は普通の原稿用紙よりも小さくて字数も少ないので、要点をまとめて書くこと。また、

### はがき新聞

中学生になって、国語の時間では「書くこと」がとて多くなりました。「はがき新聞」「意見発表文」「読書感想文」「新聞スクラップ」「礼状や手紙文」など。小学校にはなかった新しいことや、書き方についても学んだり、工夫して書くようになりました。その中のいくつかを紹介しましょう。

# 浦幌町探検隊

立 町 中 学 校 年  
幌 幌 中 学  
浦 上 1

### 新聞スクラップ

夏休みの前から、少しずつ新聞記事を集めました。夏の『新聞スクラップ』は、「浦幌町、または東部十勝の記事」が大きなテーマでした。総合的な学習の時間でも、浦幌について調べているからです。僕は、動物について集めてみました。

なかなか記事が見つからなくて、大変でした。記事を見つけたら、大事だと思ったところに線を引いたり、要約したり、感想を書きました。要約するのが一番大変でした。



↑ 初めは記事を探すのも大変でした。



← 学級発表会もしました。

書く内容を考えて、柱立てしてから、文を要約して書いてみました。

そして最後の工夫は、見やすくするためにイラストや文字に色をつけることです。原稿の内容に合うようなイラストをいれました。

今年度の「全国中学校総合文化祭」にも全員で出品し賞状をもらいました。(知里)



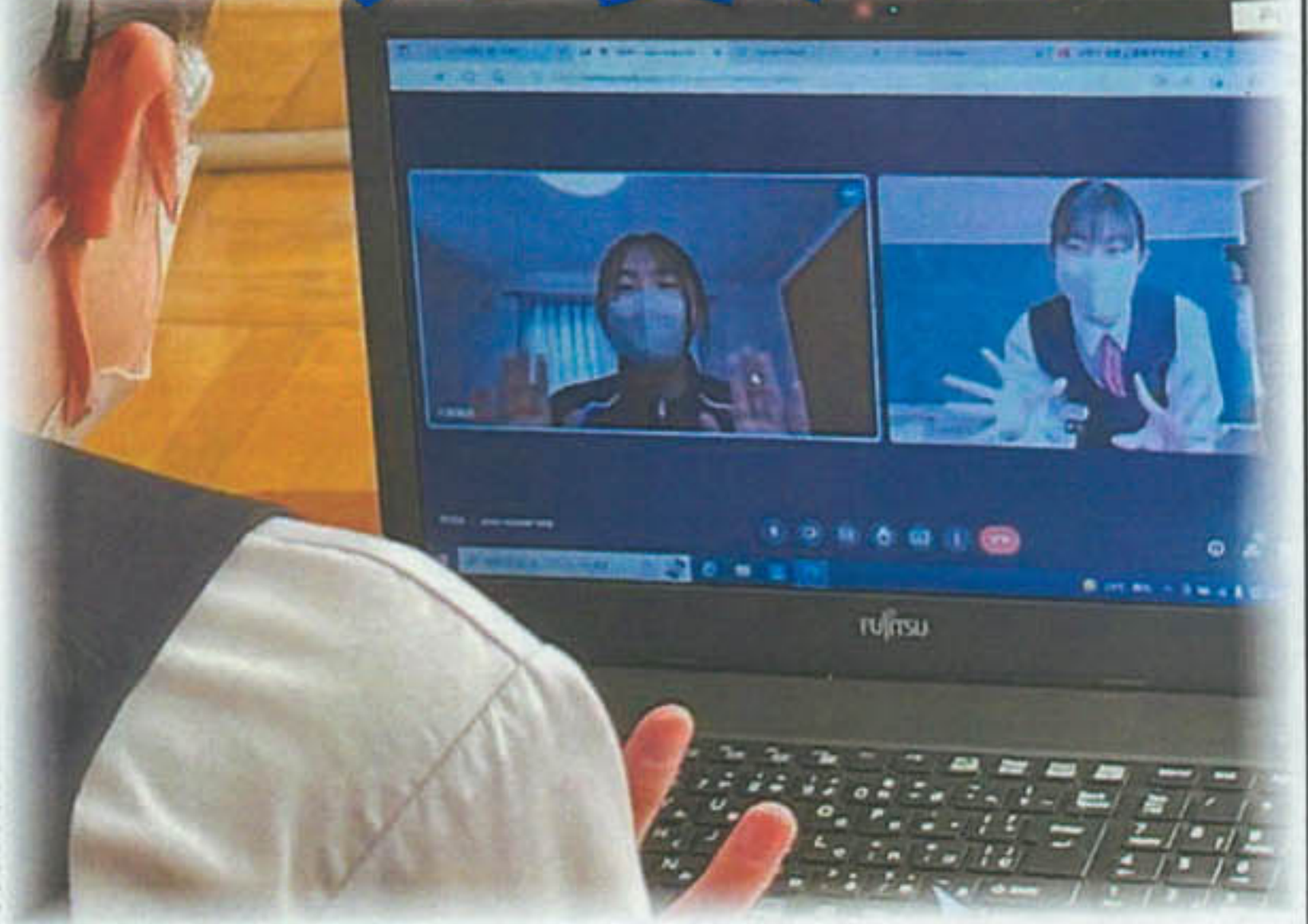
### 新聞記事を発表しよう

一年生は後期から、授業の初めの5分くらいを使って、新聞記事の発表をしています。図書室にある新聞の中から、自分の好きな記事や興味のある記事を探して発表します。

発表する部分に線を引いてくる人もいます。最後に、記事を読んだ感想を話します。先生も付け加えをしてくれます。(珠季)



## コロナに負けるな!



### ～リモートでつながっています～

私達の学級では、コロナ感染の関係など、家族が体調不良のために休んでしまっている生徒は、リモートで朝の会や授業を行っています。

リモートでは、休んでいても授業におくれなかつたり、一緒に授業を受けている気持ちになれると思います。さらに画面を通して相手の表情をみることもできるので、とても良い活動だと思っています。

(咲耶)